

大門まちづくり共創会議 R7.4.21 アンケート結果

R7.5.28
(株)しおじり街元気カンパニー

- 参加者数 32名 ※街カン、商工会議所、行政、議員を除く
- アンケート回答数 20名

Q.①-1「街のありたい姿(将来像)」について、目立つキーワード

- 『**つながり**』『**居場所**』などの人とのつながりに関するワード

Q.①-2「大門の魅力、ウリ」について、目立つキーワード

- 『**人が集まる**』『**関われる余白**』などの人と関わり代に関するワード

Q.③-1「大門が抱える課題」について、目立つキーワード

- 『**つながっていない**』などの人と関われる機会に関するワード

Q.②「活動のターゲット」について、目立つキーワード

- 『**地元**』『**若者・学生**』のワードが目立つが、『観光客』『高齢者』などさまざま

Q.④「共創会議の進め方」について、目立つキーワード

- 『**交流、意見交換の時間の確保**』などのディスカッションの時間に関するワード

質問① 街のありたい姿(将来像)の共有に向けて

共創会議の参加者、住民、商店、事業者等が一体となってまちづくりを進めていくために、各者それぞれの視点、街への想い・将来像を共有するため、ご意見を伺います。

【Q.①-1】自身が想い描く街の将来像や、街への想いについてお聞かせください。

- ・ 一人一人が自分のまちに誇りを持ち、積極的に関わり、仲間と共に活動している町。**地域住民、若者、移住者が分け隔てなくつながっているまち。**
- ・ 塩尻市に住むことが、居ることが、その人のチャレンジ精神や生きる前向きさを許容し、育てることのできる空気感、**コミュニティの雰囲気としてあるまち**になってくれるといいなと思います。
- ・ 新旧商店との**繋がり**。
- ・ 一人ひとりが自分そして身の回りの人のために、一人ひとりの形でまちづくりに参加することができる。その結果、多様な一人ひとりに合ったまちづくりが実現する。社会参画をもっと当たり前に。IT企業のように地域団体や地域プレイヤーが、情報やナレッジをオープンにすることにより、取り組みや魅力が認知される。情報公開やナレッジシェアをもっと当たり前に。
- ・ 塩尻駅から大門に人が流れ、賑わいのある塩尻中心地区。
- ・ 楽しい街。ここに行けばあの人に会える、みたいな、カフェやバーなどの**集える場所**やイベントがあり、**人が繋がれる街**。
- ・ 若者が過ごしやすい、過ごしたい、「**集まるならココ**」とすることができる街であってほしい。
- ・ 建物の中だけが居場所になるのではなく、通りが**思い思いに過ごせる居場所**や**人と出会う場所**になっている街。高校生や若い人たちも街の一員と sentir される街。
- ・ 社協職員として、少子高齢化、担い手不足等課題がある中で、**地区、区単位でのつながり**の継続に向けた支援、地秋課題への支援をしていきたい。
- ・ ただいまを言えるまち。
- ・ いるだけで気持ちのいい街、イメージですが例えば安曇野とか鎌倉とか、いい雰囲気のイメージ。
- ・ 大門商店街にOUTLETやIKEAやCOSTCOなどを誘致できれば。が、あり得ない事ならやはり、街全体が「わたしに何が出来るか」で街が良くなればいいなと思いました。
- ・ 日常的に**人が集い**、活気があふれる街。魅力的なカフェやお店、コミュニティスペースなど、「行きたい目的地」が複数存在し、**そこに常に人が集っている**。事業者の経営が成り立ち、事業を継続していける街。そこを経営・運営するプレイヤーに魅了された人が集まり、新たな事業が生み出される、**人が人を呼ぶ**循環が起こっている街。**顔の見える人間関係**が育まれていて、都会にはない「**自分の居場所がある**」という感覚が得られる街。帰ってきたい故郷、追の住処、定住したい場所として、関係人口や移住者を引き付ける魅力をもった町。
- ・ 塩尻と言えば、ぶどう・ワイン。これをもっと全国にアピール。桑の湯の存続。市が補助する体制も。安曇野市は次々と家が建っている。人口も増えている。そのための職場がある。災害も少ない。塩尻も家を建てやすい〇〇整備ができれば良い。

(Q.①-1 つづき)

- ・若者(特に高校生)が学校帰りに立ち寄りたくなる居場所がある街が必要です。特に部活動の地域移行が進行していく中で複数の学校が集まって活動が始まります。例えば、ウィングロードのスペースでダンス部が活動する。そこに地元高校生、そして松本から諏訪から高校生が集まるというイメージです。高校生が集まれば高校生が求める消費が引き起こされます。小学生も惹きつけられるでしょう。高校生は自動車を運転しないので駐車スペースも不要です。”若者に特化したスペースの確保”そんなとがった街づくりはいかがでしょうか？
- ・住んでいる人も住んでいない人も、交わり、受け入れられ、チャレンジできる。周りの人が共助して、もちつもたれつで、お互い様精神で、カタチにできる街だとすてき。
- ・私が今回参加したのは、en.toさんに誘われたからです。まずはen.toさんのシェアごはんイベントに参加し、そこにある思いや街の姿をつかみ取ることから始めます。私が描く未来は、多世代のつながる、コーポラティブ・コレクティブハウスを実現させ、そこに小商いを絡めた雑貨ビル。その間には狭い路地と小さな公園があって、庇下で、皆が休みながら、健康づくりのみちとしても機能する場所。大門各独居している人にはアブリがあって、en.toのシェアハウスの交流スペースに何かあればしらせが来るようになっていて、相互互助の仕組みもある。若い人が様子を見に行ったり、逆に困っていることがあれば時間のある人が若い人を助けたりできる。そんな街があれば良いと思います。
- ・街の中にいくつも居場所があって、多様な世代が集って想いをつなげていく。街の中にふらっと行ったら誰かと話せる居場所がほしいです。
- ・魅力ある個店が適度にあり、居心地の良い街。賑わいだけを求めすぎない。
- ・お世話になった塩尻に活性化という形で恩返しがしたいと考えています。
- ・活気ある中心街(年寄ではなく、若者を中心とした若い街。高校生含む)→松本まで行かずともそれなり楽しめる近くのコンパクトな街。えんぱーく中心、駅も軸。塩尻市民、木曽路方面住民には○。遅くまで飲んで帰れる距離感。松本に勝てる気はしないが、今手を打たないと空き地に住宅が建っていく。→商店街は死ぬ→街がなくなる→只の住宅街に。

【Q.①-2】大門地区の現在の魅力、又は過去に持っていた魅力や活動・イベントなどを振り返り、今後“ウリ”としていける良い点についてお聞かせください。

- ・応援してくれる人がたくさんいる。外から人がたくさんきている。塩尻の玄関口である場所。何もないから余白がある。
- ・新参者を前向きに受け入れてくれる懐の深さ、広さ。
- ・可能性しかない。
- ・スナバのプラグイベント：地域プレイヤーに対して、関わりしるを示すことができる。その結果、様々な機会がやってくる。スナバ：地域プレイヤーが集まっているので、滞在が長くなり自分の認知が進むと、様々な機会がやってくる
- ・市民として、えんぱーくがとても魅力的な施設であることから、さらなる活用の展開。駅前ワインテラスのスタッフとして従事したが、駅を降りる目的があれば周辺に誘導できると感じた。スナバの周知を広げ、新たな起業者が集まる場所に。
- ・今の魅力としては、えんぱーくや大門マルシェ、人を集めるポテンシャルが高い。オトジリなど、以前あった良いイベントなどは、ぜひ継続して欲しかった。続かなかった理由の一つとして、地域の関心、協力が弱かったことではなかったか？と思っているので、もっと、地元に住む様々な年代の人達を巻き込んでのものにしていく体制づくりをしていきたい。

(Q.①-2 つづき)

- ・ハロウィンやクリスマス、玄蕃祭りのような地域の取り組みがとて多く、若者がやりたいことに対しても比較的自由にやらせてもらえる、柔軟な雰囲気^{な雰囲気}が地域のウリであるように感じます。
- ・近隣の施設の中には人がいるので、屋外がそれぞれをつなぐ場所になればもっと交流が生まれると思う。空き店舗や空きスペースが多いのは負の側面もあるが、何か新しいことを始めるのに余白があるとも言える。
- ・職場の配属が2年目になる中で、地域資源についてまだあまり知らないなので、これから知りたい。
- ・とにかく人！塩尻に来て1ヶ月弱ですが、会う方会う方素敵な想いを持って活動してらっしゃる。こんなにプレーヤー^{プレーヤー}が生まれているまちは少ないと思いました。生活に必要なものは徒歩圏内で揃い、美味しいごはん屋さんもあり、銭湯もあり、おおきな図書館もあり、車がなくても豊かに生活できる環境があります◎
- ・玄蕃祭り、ハロウィンイベントでは少なくなったとはいえ多方面から人が集まってる^{多面から人が集まってる}と思います。その機会に大門商店街にまた来てみたいと思って貰える魅力的な街づくりと、イベントにも変化や工夫が必要だと感じます。
- ・行けば知り合いにあえる小さなコミュニティが安心感をもたらしてくれる。事業を営む者同士が互いに応援し合い、協力し合う機運がある。
- ・ウィングロードの駐車場500台が利用できることは大きな利点。有効に活用したイベントを。
- ・”イベントには人が集まる”それが塩尻のウリです。どこにこれだけの人がいるかのような塩尻市民のイベント好きは特筆すべき点です。それをQ1-1に述べた「全国高校生〇〇」なるイベントを作る。それで「塩尻の精緻化」を目指す。ドラマや映画の舞台となるのも良いでしょう。
- ・新しいチャレンジが増えてきている。シオジリストア、ミミー商店からKICHI、コリコ、桑の湯など。
- ・大門地区は商いをしていた人が多いので、いつでも逢える、逢いに行ける。一度つきあえば、皆が知り合いで話題も尽きない。10年前にリノベーションを始めたときに感じた魅力がそのまま残っていました。昨日の会議でも8年ぶりに逢った人、一度しか逢ったことのない人ととりとめのない話もできる。広丘ではそんな風になりません。とても居心地がよく自己肯定感が得られます。
- ・マルシェや祭りのときの人の集まり方は他の地域より活気がある^{活気がある}と思うので、これを日常に落とし込めるといい。
- ・過去には、小さな商店が連なっており賑わいがあった。現在は、えんぱーくやウィングロードなど大型な施設中心になってしまい通りに人が見られない。大型施設周辺に魅力ある個店があれば良いと思う。
- ・ハロウィン等のお祭りのタイミングで。地元のお店、会社の露出を増やす。
- ・ハロウィンは松本平一盛り上がっていると思う。特色がないがホコ天は〇。玄蕃まつりはソコソコの盛り上がりだがどうせやるならもっとキツネ縛りを徹底したら？キツネメイクをコードレスに。

質問② ターゲットについて

これからやってみたい活動、また実施されている又はされていた活動が誰に向けたものか、ご意見を伺います。

【Q.②】誰に向けた活動であり、また、なぜその層をターゲットに決めたのか、理由も含めお聞かせください。(Ex:観光客、市民、周辺住民、若者、高齢者、学生、サラリーマン、主婦、外国人など)。

- ・ 様々な肩をつなげるコミュニティづくり。
- ・ **地元の方**／**若者、学生**、サラリーマン、ご家族連れなど。都会でない所に住むことの価値は、恐らく、自ら考え、やってみることなのだろうと思うので、そんなエネルギーにあふれた世代の人たちに来て頂けるような魅力を備えていけるといいのだろうと思ったからです。
- ・ **塩尻市民の方々**と観光に訪れた方々。
- ・ 地域イベントカレンダー:noteと紙で。新米移住者や二地域居住者など、地域コミュニティや地域プレイヤーとつながりたい人。地域とつながりたいが、つながるための情報を得られていない人に情報を届ける。
- ・ ワインテラスで地元の人や観光客、その他の人との交流が楽しかったので。駅前ワインテラスを拡張し、駅前から大門地区までワインや食べ物を周遊して楽しめる環境が作れたら楽しそう。ターゲットは誰でも！！みんなが楽しめる地区に。
- ・ ファミリー層。子供達に原体験をつくる楽しい経験を持ってもらいたい。**周辺住民**。自身の住む街をさらに愛せるように。
- ・ **学生**。高齢化ではあるけれど、これから先の地域を作るのは若者。その若者が来なくなる、過ごしたくなる活動が続くと、その人たちが将来ココに戻って子供たちを育てていくのではないかな。
- ・ これまで高校生の起業家育成事業をやっていくなかで、挑戦を応援する大人に出会うことで、街が好きになり、関わり代があることで定期的に戻ってくる若者がいる。また大人の変容も起こっている。そこで**若者**を中心としたまち歩きやまちづくりワークショップを企画したい。
- ・ **地域住民**。社協職員として、高齢、障害、児童にとらわれず地域で暮らす人のため、地域のやりたいことの実現の手助けができるようになりたいとおもっているため。
- ・ 大門商店街で書店を昭和3年より営んでおります。老朽化した建物は大問題ですが、学校教科書を小中高合わせて15校やらせて頂いています。書店と、夏には花火屋も営業しており、花火は地域のイベントなどにも需要があり市外や長野市からも大勢の方の来店があります。
- ・ ①**未来を担う学生、20代の若者**(理由)右肩上がりで経済が成長していく時代が終わり、都会で物質的な豊かさを追い求めるのではなく、人との温かい繋がりや社会に貢献することで精神的な豊かさを得たいと考え地域に目を向ける若者が増えている。こうした若者が集い、仲間づくりをし、互いに背中を押しあいながら挑戦していける環境を提供したい。
- ・ ②セカンドライフを考える40代、50代(理由)都会でサラリーマン生活を続けてきたが、定年退職後の人生を見据えて新しい挑戦や人生後半を充実させたいと考えるプレシニア世代が地域に目を向け、仕事を続けながらも関係人口として地域と関わっている。この世代は、団塊ジュニア世代として人口も多く、子育てを終えて時間的・金銭的余裕もあり、新しいことにチャレンジする活力も有している。こうした方々に、「人からありがたいと言ってもらえる手触り感のある貢献の機会」、「自分の力を発揮できる役割」、「気心のしれた気の合う仲間が集ういつでも帰ってこれる居場所」を提供することで地域を応援してくれる人を増やしたい。

(Q.② つづき)

- ・ ①小学生。子どもたちへのイベントを開催することで長期にわたり関心を持ってもらえる。②高齢者。これからも増えていく。住みやすい便利な街に。
- ・ 県内の**高校生**の文化活動への積極的な支援活動を展開する。レザンホールの利便性を最大限活用してコンテスト(発表会)を開催する。その練習場所をオープンにしていくきっかけにして行くことを目的としていく。
- ・ 毎日～週2～3回大門を訪れる人×関係人口。
- ・ これからen.toさんと共に活動するターゲットは、**周辺住民**を中心に**若者**、高齢者をつなぐことです。周辺状況を見てターゲットとしています。
- ・ 独居老人や空き部屋のある商店主などがターゲット。新しく建物をつくったり、大規模なリフォームをしないで、ストックを活用させてもらってチャレンジしたい。
- ・ **市民や周辺住民**。身近な方々が来られる魅力的な街にしたい。
- ・ **地元民**→観光客の順番で考えています。
- ・ 街に人を集める。客、人が不在で活気ある街などありえない。市外からの活性化。(観光客、外人、若者は松本にはたくさんいるので松本から引っ張る。キャンペーン張る。駅で5駅。電車なら近い。ワイン飲める。外国人。)市内からの活性化。とにかく利用してもらう。市民割引(桑の湯とか各飲食店舗)アプリでクーポン？簡単に使えるやつ。

質問③ 具体的なアクションに向けて

【Q.③-1】現在の街全体の課題、または個別の課題、活動・イベントの課題など、大門地区が抱える問題点等についてお聞かせください。

- ・ **外とウチが繋がっていない**、チャレンジのハードルが高い。
- ・ まちの中に普段から賑わいがみえないこと。
- ・ そもそも人が歩いていない
- ・ **地域プレイヤーは多いように見えるが、それぞれ個別の取り組みとなっていてあまり連携ができていない**(そもそも地域プレイヤー同士の認知にも課題がある)GoogleマップやWikipediaなど、ネット上の地域情報を登録する担い手の不足・スナバなど、塩尻市振興公社は面白い取り組みをしているが、市民や二地域居住者に取り組みがあまり認知されていない。
- ・ 大門地区に訪問する目的がない(魅力的な飲食店、店舗がない)イベントは楽しめるが、一時的なものになっている(マルシェ、ハロウィンなど)
- ・ **人と人が繋がっていない**。
- ・ スナバを通して続々と商店街でチャレンジする人たちが出ている。チャンスがある一方で商店街の閉鎖性も感じる。周辺に何があるのか？それをどう活かせるか？というスタンスで見ても、スナバにとどまらずもっと色々なことが生まれる場所になる可能性があると思う。
- ・ 大門の各区の役員さんにお話を聞く機会があったのですが、高齢化により、**地域の人が集まる機会が減った**。運営が難しいといった声や、大門7区では、高齢世帯と若い世代(区に加入せず、高野会に顔を出さないなどの理由)の関わりがない。
- ・ 私個人の意見ですが、建物の建替えや新たな事業など皆さんの意見を聞きたいと思いました。

(Q.③-1 つづき)

- ・スナバに集う人々、商店街で商売する事業者、地域を支える自治会活動を行う方々と様々なプレーヤーが存在するが、**繋がりが薄く、情報が分断されていて互いに協力しあえる関係性が構築しきれていない**点。「ちょっとやってみる」イベントや活動は増えているが、一過性に終わり、継続的に地域を支えるプロジェクトや事業に発展しきれていないように思える。「チャレンジ補助金」のような始動を後押しする施策にも意味があると思うが、持続可能な事業活動を行うために一定の収益あげていける事業者をいかに増やすかが重要であると思う。自分としても具体的な方法は見えていない状況であるが、それを**地域全体として考えていく機会、プレーヤーを教育・育成する機会が必要**はないかと思う。稼げる事業がある場所には新たな人が集まってきて、それが長期的な街の活性化に繋がると考える。
- ・観光資源がない。塩尻駅が離れてしまった。外国人誘致のために何かした方が良い。
- ・”収益第一主義”からの脱却。儲からなくても将来を見据えて負担を市民が背負う→税金を使う。
- ・**点となっていて、線や拡がり弱いこと。**
- ・街全体としては建物の老朽化、空き地空き家、空き店舗問題です。リノベーションを行うようなレベルにある建物が少なく、ほぼ木造建築は構造的にたんぽできない。今でも何個かビジョンやあるべき姿、デザインコードを描いたとおもうので、復習してみるのも良いと思う。
- ・日常の中に賑わいが足りていない。当初は商店街と認識できていませんでした。訪れる人だけでなく、いつもいる人を増やすのも解決策のひとつになると思う。
- ・大型施設と個店との配置バランスが悪い。駅からのアクセス距離が長い。過去に店舗併用住宅だったが現在は、商売をせず住まいのみになっている建物が多い。それぞれのエリアの目的がわかりにくく、つながりも悪い。
- ・その一瞬は人が来るか常時とのギャップが大きい。
- ・とにかく人通りがない。駅前、駅内、重点整備地区内に新しい店あるのに(アイリッシュバーとかアイマニ、hanareとか)頑張っているのに。客、人いなければつぶれてしまう。桑の湯は復活して元気で客いっぱい。土日に休んでいる店多い？

【Q.③-2】これまで個人若しくは組織・団体のいずれかの立場で、大門地区の活性化に向けた活動に参画されたことはあるか、お聞かせください。

「ある」12人 「ない」8人

【Q.③-3】Q.3-2で「ある」と回答された方は、具体的にどのような活動をされていたかお聞かせください。また、「ない」と回答された方は、活動していない又はできていない理由についてお聞かせください。

- ・シェアハウス、人材流入
- ・中心市街地活性化チーム
- ・SUNABA DAYスタッフ。大門マルシェで謎解きスタンプラリー塩尻玄蕃まつりのスナバ連に参加
- ・ハロウィンやクリスマスイベント、玄蕃祭りやワイナリーフェスタでの販売実習
- ・スナバの新規メンバーを商店街に接続した。スナバが街に出ていくSUNABA DAYの開催。塩尻の未来を考えるトークイベントやワークショップをおこなった。自主的に都市デザイナーを招いてまちづくりの勉強会を開催した。高校生起業家育成プログラムの開催に合わせて、参加者と商店街のプレイヤーをつなげた。シェアサイクルの設置に関わった。
- ・大門7区の7日カフェで別の職員とレクを行う
- ・大門商店街の一店舗として先代より様々な活動をしてきました。今参加してるのはハロウィンくらいでしょうか。
- ・地域おこし協力隊として、首都圏の高スキル人材を呼び込み地域課題解決を支援してもらうプログラムの運営・大門商店街で「滞在型交流拠点 en.to」を運営し、地域内外の人の繋がりを生み、地域を活性化させるイベントなどを行っている。
- ・ハローワークでの販売開始。こどもしおじりでのイベント参加。ワイナリーフェスタでのカステラ販売・ワイン提供
- ・10年前～ 3～5年ほどリノベーション街づくりをやっていた。小さな商い建築がまちを動かす。ということもあるが本気の商いが今は必要だと思います。
- ・中心市街地活性化ワーキンググループに参画

【Q.③-3】Q.3-2で「ない」と回答された方は、活動していない又はできていない理由についてお聞かせください。

- ・移住してきたばかりで、これからを模索しています。
- ・活動へのかかわり方を知らなかった。
- ・最近塩尻に越してきたばかりです。
- ・”ない”が塩尻志学館高校「シオジリ学」で高校生20人③グループで「中心市街地を活性せよ！」というテーマで探究活動を指導した。
- ・これから、かかわりをふやしていきたいと思っていて、参加した。(LOCAL NIGHI PICNICは塩尻全域に広げたアクション)
- ・構想はしているものの、実現するための資金や協力者が足りていない。
- ・活動地が千葉である為。
- ・基本会社員なのでなかなか平日昼間は活動できない場合が多い。が、これを機会に手伝えることがあれば参加してみたい。

【Q.③-4】街の将来像の実現に向けた具体的な”アクション”について、構想をお聞かせください。(街の”ウリ”を生かしたアクション、街が抱える課題に対するアクションなど)

- ・ 前向きにアクションする人で溢れる！
- ・ 今、空家や中古物件を中心に扱う不動産コンサル業(代理店)を、塩尻、岡谷、諏訪エリアではじめており、現在、独自に市内の空家調査、営業活動を行っています。これらを、移住者と具体的ににつないでいく活動をしていきたいなと思っております。
- ・ コツコツと自身のお店の魅力を上げて行く事。
- ・ 地域イベントカレンダーnoteと紙で、地域とつながることができる地域コミュニティイベントを紹介する紙はスナバ、えんぱーく、えんてらす、core塩尻、en.to、関所亭などの交流スペースに。配置ターゲット:新米移住者や二地域居住者など、地域コミュニティや地域プレイヤーとつながりたい人。課題:地域とつながりたいが、つながるための情報を得られていない。
- ・ 人が集う街、訪問する目的のある町づくり、電柱や路上変圧器の活用、活性化。
- ・ 未来の担い手を育てる高校生向けのワークショップを企画したい。
- ・ アウトリーチを続け、地域のやりたい方の声をもとに伴走支援をする。
- ・ ナナメの関係性が作れるような場があるといいのかなと思いました。世代を超えて関われる場。
- ・ 考え中です。
- ・ イベントの開催や地域行事への参加を通じて、シェアハウス、ゲストハウスを利用する地域外の人と地元コミュニティの橋渡しをし、顔の見える関係性を構築する。地域にとっては「地域の担い手」を増やす、地域外から来る人にとっては、第二の故郷や自己実現の機会を提供する役割を担いたい。これまで3年間運営してきたWebサイト「のりしお(乗り出せ！塩尻関係人口ポータル)」また、今年新たに立ち上げるLINEオープンチャット「のりしおコミュニティ」で、地域内外の人が繋がるきっかけとなる情報発信を行っていきたい。
- ・ 高校との連携(ワインカステラを空き店舗(朝市)で販売)できれば今年度中に実施したい。(授業でも話が進んでいるため)しおじり飯の開発・イチゴ農園の開発(使っていないハウスの有効活用)
- ・ 空きスペースを高校生の文化活動へつなげるコーディネートをしてみたい。
- ・ 大門マルシェでの出店と実際に店舗と構えたチャレンジが、今の大門では選択できるが、この間にもグラデーションがあり、おぎなえる場を作りたい。(チャレンジショップてきなもの)
- ・ en.toさんのシェアごはんに参加します。今後まちづくりに関わりを深めるため、スタジオアウラとしては若手の一級建築士(女性)にスタッフとして入社してもらうことになりまちづくりに参加してもらいます。これで自分も含めて一級建築士が3名です。市の建設コンサルタントの条件もクリアしたので、積極的に商いとして建築家として街と関わっていきたいと思います。本気の仕事が”まち”を動かすと思っています。作りながら場と人を育てていききたいです。
- ・ 商店街の空き部屋を活用させてもらって、若者を安価で住ませる仕組みをつくりたい。異世代ホームシェアの考え方をベースに塩尻版のかたちにしたい。京都ソリデールのように行政と連携したり街ing本郷のように商店街と学生の協力関係をつくったりしたい。
- ・ 空き店舗に関する建築的調査やアドバイスをを行い、魅力ある出店者をサポートする。
- ・ 実際に活動している方のヒアリングを行い、実情の調査を行いたいです。
- ・ 身分が会社員なので直接個人で大門商店街店舗経営とかは難しいがアイディアは出したい。課題が出れば考える。

質問④ 自由記述欄

本共創会議の進め方についても、ご意見等があればお聞かせください。

- もっと交流できたら嬉しい！
- これから、いろんな方の意見をもっとたくさん伺えたらと思っています。
- 想像以上の参加者の方がいて今後が楽しみ。古くから塩尻在住の方々のお話を聞いてみたい。
- 共創会議が終わった後に、共創会議っぽい交流が始まる。開始前30分くらい交流時間があってもいいのでは。もっとグループで対話やディスカッションをする時間があってもよいのでは。共創会議の資料は基本公開するようにしてほしい。(個人情報などは除いて)
- 定期的な開催を希望します。また、不定期な情報発信も希望します。
- 硬い印象を受けた。
- もっと意見交換がしたいとおもいました。
- 他地域の事例を紹介いただくだけでなく、成功している地域と塩尻の違いは何か(優れている点、劣っている点)、それを踏まえて具体的に何ができるかを参加者主体で考えられるような機会があると良いと思う。ディスカッションで、漠然と「思ったこと」や「意見」を述べることは難易度が高い。少人数に分かれる、小さなテーマを設けてそれについて意見を述べる、などの参加者が発言しやすい雰囲気をつくって進めていただけると有難い。
- 人口6万人、予算300億という地方都市が今後生き残るためには、無駄な支出を失くす(ウイングロードの中)奈良井宿は成功だったのか。(千曲市も6万人だが工場が多い)高校生を有効活用。塩尻はどうマカロンを復活してほしい。
- 講師の方が仰せのとおり「若者が良い思い出を残せる」街づくりを取り上げてください。そのためにも高校生の声を聞く場を別途設けてください。(時間的に現行では困難)
- 多くの方が参加されていることにビックリしました。これからが楽しみです。
- 進め方について。はなしのはじまりは地域での活動からが良いです。今日の草野さんのように、だがしやさんとカフェをやります。というビジョンを話してもらうことがきっかけになれば良いな。例え失敗談からでも→ポジティブに置き換えればよい議論になると思います。
- 具体的なプロジェクトをかたちにするワークショップをして、実際にいいものについては実行に移す。官民が集う場所なので、スピード感が出せそう。
- 小グループに分けて議論を深め、その後に全体で議論する。
- もっとディベートやディスカッションの時間を取るべきだと思います。
- 外野ばっかじゃなくて今エリア内で店やってる人が参加していない。新しい店アイリッシュバーとかアイマニとかhanareとか、桑の湯、五千石茶屋とか。頑張っている人たち。